

■ PBL 型授業で航空業界が抱えるリアルな課題を解決■

スカイマーク株式会社との共同授業 「プロジェクト学習(航空業界を知る)」を開講 ～ 学部の枠を越えて、学問的な「知」を集結 ～

【日 時】6月16日から7月7日までの毎週土曜日 【場 所】千里山キャンパス総合図書館ほか

関西大学では、PBL 型授業で航空業界が抱えるリアルな課題解決に挑む「プロジェクト学習(航空業界を知る)」を6月16日(土)から7月7日(土)までの毎週土曜日に、千里山キャンパスにて開講します。

本件の
ポイント

- ・スカイマーク神戸空港支店でのフィールドワークを盛り込んだプロジェクト型学習
- ・専門教育の基礎を修めた学生が、学部の枠を越えて協働し、航空業界が抱える課題解決に取り組む
- ・航空業界に興味がある学生に向けたキャリア教育として、職務内容のイメージを湧かせる

関西の主要3空港の一体運営が今年4月に開始され、関西の航空需要の高まりが注目を集めています。その一角を担う神戸空港は、神戸市中心部からの空港アクセスが大幅に改善されるなど利便性が向上し、訪日外国人をはじめ、さらなる利用者の増加が期待されています。

このたび開講する授業「プロジェクト学習(航空業界を知る)」では、神戸空港に就航する主力航空会社であるスカイマーク株式会社の協力のもと、①関西における地域共生案、②CS(お客様満足度向上)施策案、③スカイマークPR戦略案、④スカイマーク新規事業案の4つの課題解決に学生が取り組みます。

本学では、各学部における専門教育に加えて、多彩な知に触れ、多様な個性と学ぶ「共通教養科目」を設置しています。同授業はその科目のひとつで、PBL(Project-Based Learning)型の学習形態をベースに、文献調査やインタビュー等のグループ活動の主体的な学びを通じて、課題解決に挑みます。航空業界についての講義に加え、スカイマーク神戸空港支店でのフィールドワークによって職務の理解を深めた学生らが、学部の枠を越えた総合大学ならではの多様な視点で議論を交わします。

本学は大手私学の使命として、専門分野の基礎を修めた優秀なジェネラリストを輩出することを目的に、3年次生以上の学生を対象とした授業を開講し、実学に根ざした高次教養教育を提供します。

つきましては、ぜひ取材のご検討をよろしくお願いいたします。

- 1 日 時 6月16日(土)、23日(土)、30日(土)、7月7日(土)
- 2 場 所 関西大学千里山キャンパス 総合図書館 ワークショップエリア
大阪府吹田市山手町3-3-35(阪急千里線「関大前」駅北出口から徒歩約10分)
※ 6月23日(土)12:30～は神戸空港にてフィールドワークを予定
- 3 内 容 「航空業界を知る」をテーマに、本学教育推進部教員や専門家の講義とフィールドワークで構成された4日間の集中講義。航空業界の課題を学生と企業が一体となって考えていきます。
- 4 課 題 関西における地域共生案、CS(お客様満足度向上)施策案、スカイマークPR戦略案、スカイマーク新規事業案

以 上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：浦田、寺崎

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1507 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

■ 共通教養科目「プロジェクト学習(航空業界を知る)」講義概要

【概要】

スカイマーク社との共同授業で、短期集中で開講。航空業界が抱えている課題を、異なる専門性を持つ学生らの協働的な視点で問題解決を試みるプロジェクト型学習を行う。航空業界に興味がある学生にとっては、職務内容にイメージが湧きやすく、キャリア教育の一環としても位置づけられる。

■ 共通教養科目「プロジェクト学習」について

本学では、各学部における専門教育に加えて、多彩な知に触れ、多様な個性と学ぶ「共通教養科目」を設置し総合大学ならではの学びを展開しています。共通教養科目では、①身近な事柄に学問的な「知」を発見して大学での「知」の営みに興味を抱くこと、②学問の進め方を体得すること、③将来を見据えて行動する能力を育むことを目的にしています。

そして近年注力しているのが、アクティブラーニングのひとつである PBL (Project-Based Learning) 型の学習形態です。実社会のリアルな課題に対して、文献調査やフィールドワーク、インタビュー等のグループ活動を通じてアプローチします。本学では、この「プロジェクト学習」を下位年次に加え、上位年次にも開講し、他学部の学生および企業・自治体との協働による高度教養教育を実践しています。

【到達目標】

- ① 知識・技能の観点
航空業界が抱えている課題にある多面的な背景について理解することができる。
- ② 思考力・判断力・表現力等の能力の観点
問題解決にあたり、異なる考え方を持つグループメンバーと積極的なディスカッションを通じて、最適解を見出すことができる。
- ③ 主体的な態度の観点
課題にも活動にも、積極的に関わることができる。

【スケジュール】

- 6月16日(土) 9:00 ガイダンス
10:40 航空業界について
(講師:スカイマーク株式会社 代表取締役社長 市江正彦氏)
13:00 スカイマークについて(講師:スカイマーク株式会社 広報PR室)
14:40 課題提示
- 6月23日(土) 9:00 グループワーク(4人×10グループ)
12:30 神戸空港での見学およびフィールドワーク
- 6月30日(土) 9:00 中間報告会
10:40 グループワーク
14:40 発表準備
- 7月7日(土) 9:00 発表事前説明
10:00 発表、優秀グループの発表・プレゼンテーション
(講評:スカイマーク株式会社 代表取締役会長 佐山展生氏)
13:30 振り返り学習
(講評:関西大学)

【学生への課題】

関西における地域共生案、CS(お客様満足度向上)施策案、スカイマークPR戦略案、スカイマーク新規事業案

【場所】

関西大学千里山キャンパス 総合図書館 ワークショップエリア
大阪府吹田市山手町3-3-35(阪急千里線「関大前」駅北出口から徒歩約10分)
※6月23日(土)12:30~は神戸空港にてフィールドワークを予定

【備考】

スカイマーク株式会社の囲み取材を別途予定しています。

- 6月16日(土)12:10~ スカイマーク株式会社 代表取締役社長 市江正彦氏
7月7日(土)13:30~ スカイマーク株式会社 代表取締役会長 佐山展生氏